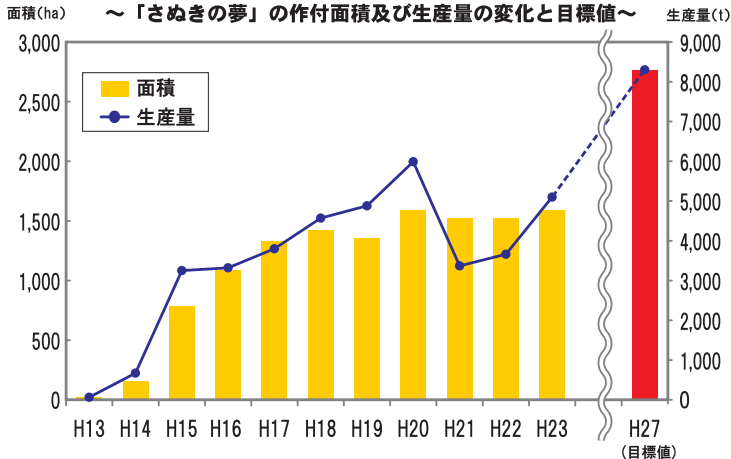


期待される「さぬきの夢」の生産

～「さぬきの夢」の作付面積及び生産量の変化と目標値～

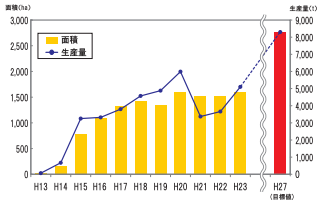


【ねらい】

地産地消の取り組みが省エネに繋がること、環境にやさしいことを理解したうえで、香川県が誇るブランド小麦「さぬきの夢」を取り上げ、地産地消の取り組みへの理解をさらに深めます。

期待される「さぬきの夢」の生産

～「さぬきの夢」の作付面積及び生産量の変化と目標値～



【資料解説】

このグラフは、さぬきうどんに適した県独自の小麦品種である「さぬきの夢2000」及びその後継品種である「さぬきの夢2009」の生産量の推移と平成27年産の目標を表したものです。

さぬきの夢は、計画的な作付け面積の拡大により、緩やかではありますが、生産量を伸ばしています。また、平成27年産では、作付け面積を現在の約1.7倍に増やす目標としています。

香川県産の小麦で「さぬきうどん」を食べたいという声から生まれた「さぬきの夢」は、さぬきうどんの発展と小麦生産振興のもと、少しずつ生産拡大が進められていることが読み取れます。

ただし、その生産量はまだまだ少なく、県内で使用されるうどんの5%程度です。

出典：「さぬきの夢2000」ガイドブック
(県農業生産流通課)

データ提供：県農業生産流通課

【参考1】全国上位で取引される「さぬきの夢2000」

「さぬきの夢2000」は、さぬきうどん用小麦として大変人気が高く、毎年の民間取引の入札でも、小麦を加工する製粉業界からの申込みが常に高い率となっています。

このため、平成18年産、平成19年産とも取引額は、上限価格(前年の取引価格を基に決められた取引限度額)いっぱいとなり、平成19年産では上限価格で取引された唯一の品種でした。

【参考2】

天候に大きく左右される作柄

H21、H22は生産量が大きく落ち込んでいます。これは、種期における天候不順や降雨による湿害発生の影響により生育が抑制されたこと等が考えられます。

【関連する各教科の学習内容】

	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
社会	○地域の人口の増減や産業		○我が国の産業や水産業	○世界の国の日本	【地理】 ○日本の諸地域（香川県を含む地域の学習）		【公民】
理科							
技術・家庭(道徳)					○食料の生産環境と生産条件 ○食料の流通に関する地域の活性化課題・課題		
算数							
技術・家庭(家庭)			○日常の食事と食料の調達 ○環境に配慮した食生活の工夫		○世界の食料と地域の食文化 ○家庭生活と環境		